

# 平成28年度事業報告書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

## 1.概 況

平成28年度の日本経済は、経済政策の推進等により、雇用・所得環境が引き続き改善し、経済の好循環が更に進展するとともに交易条件が緩やかに改善する中で、堅調な民需に支えられた景気回復が見込まれていましたが、4月に発生した熊本地震や日本列島に次々と上陸した大型台風などの自然災害発生、海外では英国のEU離脱問題や米国大統領選など、日本に影響がおよぶ出来事が続きました。このような中、消費税の税率引き上げが2年半再延期されたことは、予想していた景気回復が大幅に鈍化し家計にも恩恵がおよばないものとなりました。

私たち壱岐市内の企業においては、経済の好循環の一かけらも見当たらず、かつ個人消費も更に厳しくなり、平成29年4月施行の国境離島新法の恩恵がどれだけ出て来るか期待をしたいところです。

平成28年度の事業活動の理念で掲げていました税関連の事業啓発と地域社会貢献活動事業を、私たち法人会は「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として各種活動を展開してきました。

主に、地方自治体への税制の提言活動や壱岐の将来を担う子供たちを対象に租税教育活動を積極的に取り組んできました。

地域社会貢献事業においては、壱岐法人会が設立25周年の記念すべき年にあたる事から「壱岐市青少年体験交流事業」に150万円を指定寄付し、将来の壱岐市の担い手人材に役立ててもらい記念事業を行いました。青年部会・女性部会には、毎年社会貢献活動の中心となって事業計画に沿って継続的に取り組んでもらいました。

また、平成28年度の法人会全国大会が長崎市で開催され、全国の法人会役職員約1,800名が参加し、盛大に開催され大会役員並びに大会実行委員の7名が出席致しました。

最後に、全国的に課題となっています法人会の組織面においては、現下の厳しい環境の中にあつて、壱岐法人会も減少傾向にありますが、税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として税を中心とした社会に貢献することを引き続き目指して役職員一同取組んで参りますので、会員皆様のご理解ご支援をお願い申し上げ事業報告とさせていただきます。

以下、事項別状況は次のとおりです。

## 付 属 明 細 書

### 事 業 実 施 状 況

平成 2 8 年 4 月 1 日から平成 2 9 年 3 月 3 1 日

#### 2. 組織関係

##### (1) 会員の増減

期首会員数	期 間 中 の 異 動			期末会員数	備 考
	入 会	退 会	差 引		
3 5 2	2	2 1	1 9	3 3 3	

##### (2) 青年部会・女性部会員の増減

部 会 名	期首会員数	入 会	退 会	期末会員数	備 考
青 年 部	5 5		2	5 3	定年
女 性 部	5 4		5	4 9	

#### 3. 研修関係

##### (1) 研修会（講演会等）の開催

開催月日	研 修 会 名	内 容 ・ 講 師	参加人員
H28.5.17	連絡協議会研修会 (女性部会)	「査察の仕事について」 講師 森 署長	2 5 名
H28.5.19	連絡協議会研修会 (青年部会)	地域資源を活かした事例紹介 講師 森田 健太郎様	2 6 名
H28.5.24	総会記念講演会 (法人会)	「食べることは生きること」 講師 西日本新聞 安武 信吾 様	1 3 9 名
H28.9.13	税 務 研 修 会 (女性部会)	「人の心を掴む」 講師 松島 署長 「税制改正について」 横山上席調査官 「認知症の予防について」 市健康保健課 吉永保健師	2 4 名
H28.11.12 ～13	税のひろば	JA フェスタ会場で税金クイズ、 税関連チラシの配布	2 8 名
H28.11.24	税 務 研 修 会 (青年部会)	「法定調書とマイナンバー」 講師 松島 署長	2 6 名

H28.12.4 ～5	島外研修 (女性部会)	震災復興後の街並み視察研修	9名
----------------	----------------	---------------	----

#### 4.税制関係（税制改正要望活動）

実施日	要 望 活 動 先
H28.11.14	国会議員 衆議院議員 谷川 弥一様
	地方自治体 壱岐市長 白川 博一様
	壱岐市議会議長 鵜瀬 和博様

#### 5.社会貢献活動関係

##### (1) 税の啓発活動

開催月日	事業名	事業内容
H28.11.12 ～13	税のひろば行事 (税を考える週間) (役員・青年部・女性部)	JA フェスタ会場にて来場者に税金クイズに参加してもらおうと共に税金の重要性等に関心をもってもらう。e-Taxの推進も図った。
H29.3.28	消費税期限内納付 推進パレード (役員)	役員が間税会と共に、旧4町ごとに事業所等を個別訪問し、消費税期限内納付の啓もう活動を実施。併せて広報車による全島広報活動を行った。

##### (2) 租税教育

開催月日	事業名	事業内容
H28.12.6	「租税教室」 田河小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が開催した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数25名
H28.12.7	「租税教室」 芦辺小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会女性部会が開催した。併せて絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数10名
H28.12.16	「租税教室」 八幡小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が開催した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数17名
H28.12.20	租税教室」 鯨伏小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が開催した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数27名
H29.1.12	租税教室」 勝本小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会女性部会が開催した。併せて絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数28名

### (3) 税の「絵はがきコンクール」

女性部会が壱岐市内9小学校を対象として、税の「絵はがきコンクール」を開催し、税を財源とした事業の実例や物品の購入事例等を挙げて、税の役割の重要性を教え、絵はがきとしての出展を依頼した。

143点の応募があり、学校ごとに1点の優秀作品を選考した。その優秀作品9点中、最も優れた作品を最優秀に選考し九州北部法人会連合会のコンクールに推薦した。併せて、本年度より新たに設けられた壱岐税務署長賞並びに壱岐市長賞も選考し、それぞれ賞状と記念品を授与した。

また、143点の全作品を大型商業施設のギャラリーに展示すると共に、壱岐島内の新聞に事業内容や優秀作品等の掲載を依頼し、市民へ公開した。

### (4) その他社会貢献活動

開催月日	事業名	事業内容
H28.6.7	25周年記念事業	設立25周年にあたり、壱岐市へ寄付し将来の壱岐市を担う子供たちを対象にした青少年体験交流事業の経費に充ててもらおう。
H28.8.2	いちごプロジェクト	夏季の電力需要に対して節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員で市民に「うちわ」を配布し理解をお願いした。
H28.9.3	一支國幼児相撲大会	壱岐市内幼稚園・保育園、福岡めぐみ保育園児285名による幼児相撲大会に対して、法人会は後援すると共に、青年部会が大会役員として運営に協力した。
H28.10.13	ボランティアウォーキング	女性部会員16名が全国福祉大会長崎大会に合わせて芦辺町一支國博物館周辺の清掃作業を実施した。
H28.10.18	老人ホーム慰問	女性部会員12名がホームを訪問し、舞踊や合唱等を披露すると共に、日常生活用品を寄贈した。
H28.11.6	「結の会」バザー祭大抽選会	障害者通所施設「結の会」バザー祭において、役職員提供賞品等の抽選会を実施し、施設関係者はじめ来場者から好評を受けた。
H29.1.17	いちごプロジェクト	冬季の電力需要に対して節電意識を啓蒙する

	クト	目的で、女性部会役員で市民にチラシ等を配布し理解をお願いした。
H29. 2.12	少年フットサル大会	児童の健全育成や交流を競技を通じて養う目的で開催されている大会を協賛すると共に、青年部会員が参加児童に租税教育を行った。
H29. 2.25	チャリティー事業	青年部会が家族はじめ知人に呼びかけ、チャリティー事業と兼ねて体幹トレーニング教室を企画し、参加料を全法連を通じて、東日本震災被災者へ送った。

## 6. 広報活動関係

### (1) 会報の発行

発行月日	発行番号	発行部数	内 容
28.10.30	No. 6 8	5 0 0 部	定期総会報告、税務署人事異動、署長挨拶 各部会活動報告、絵はがきコンクール優秀作品、健康保健だより（認知症予防）
29. 1.29	No. 6 9	5 0 0 部	新年挨拶（署長・会長）、「税を考える週間」 青年部会・女性部会活動報告、税制提言活動 健康保健課だより

### (2) 諸資料の配布

資 料 名	配布回数	配 布 先
「ほうじん」(全法連機関紙)	年 4 回	全会員
「税制改正のあらまし」	年 1 回	全会員
税の啓発用マンガ本	年 1 回	租税教室時配付

## 7. 厚生関係

### ◎大型保障制度の加入状況

平成29年2月末現在

会 員 数	加入企業数	加 入 率	純増企業数
3 4 2	9 0	2 6 . 3 %	

### ◎大型保障制度の役員企業加入状況

役員企業数	加入不可能企業数	加入役員企業数	加 入 率
1 5	0	1 3	8 6 . 7 %

### ◎がん保険制度会員加入状況

会 員 数	加 入 会 員 数	未加入企業数	加 入 率
342	42	300	12.3%

## 8. 青年・女性部会関係

### (1) 青年部会

開催月日	会 議 ・ 事 業 等	参加人員
H28. 6.14	県法人会連合会青年部会連絡協議会総会	2名
H28. 9. 2	九北法青年連絡協議会	1名
H28. 9. 3	一支國幼児相撲大会	9名
H28.10. 6	租税教育講師養成研修会議	2名
H28.11.24	税務関係研修会	26名
H28. 9. 8	全国青年の集い「北海道大会」	2名
H29. 2.12	少年フットサル大会	2名
H29. 2.25	チャリティー事業（体幹トレーニング）	4名

### (2) 女性部会

開催月日	会 議 ・ 事 業 等	参加人員
H28. 4.14	全国女性フォーラム「福島大会」	2名
H28. 8. 2	夏のいちごプロジェクト	5名
H28. 7.20	県法人会連合会女性部会連絡協議会総会	2名
H28. 9. 2	九北法女性連絡協議会	1名
H28. 9.13	税務関係研修会	24名
H28.10.13	ボランティアウォーキング	16名
H28.10.18	老人ホーム慰問	12名
H29. 1.17	冬のいちごプロジェクト	3名
H29. 2. 3	絵はがき審査会	4名
H29. 2. 23-24	絵はがき優秀作品表彰状授与	2名

## 9. 諸会議関係

### (1) 定時総会

開催月日	会 議 名	会 場	参加人員
H28. 5.17	第4回連絡協議会（女性部）	網元	16名
H28. 5.19	第4回連絡協議会（青年部）	壱岐島荘	15名
H28. 5.24	第4回定時総会	ホテルステラコート太安閣	79名

(2) 理事会・委員会

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
H28.4.12	正副会長会	28年度総会提出議案	事務所	6名
H28.4.25	理事会	総会提出議案他	かねや別館	16名
H28.5.2	事業研修委員会	記念講演会について	事務所	6名
H28.7.27	理事会	社会貢献事業他	かねや別館	19名
H28.9.12	組織委員会	会員加入について	海老館	24名
	厚生協議会	事業推進について		24名
H28.10.7	広報委員会	広報紙編集協議	事務所	6名
H28.10.17	厚生委員会	事業推進について	網元	12名
H28.11.28	正副会長会	事業計画・予算案他	事務所	6名
H29.1.10	正副会長会	事業計画・予算案他	事務所	6名
H29.1.25	理事会	事業計画・予算案他	ビューホテル壱岐	19名

<青年部会>

H28.4.6	理事会	協議会提出議案	事務所	9名
H28.7.13	理事会	事業実施計画	事務所	7名
H29.1.18	担当者会	租税教室反省会	旨勘	5名
H29.1.26	役員会	チャリティー打合せ	のもと寿司	5名

<女性部会>

H28.4.21	理事会	協議会提出議案	事務所	10名
H28.7.26	理事会	事業実施計画	事務所	9名

(3) その他会議

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
H28.4.18	監査会	27年度決算監査	事務所	4名
H28.4.21	女性部監査	27年度決算監査	事務所	4名
H28.4.4	青年部監査	27年度決算監査	事務所	4名

(4) 関係団体出席会議等

開催月日	会議名	主な議題・内容	会場	参加人員
H28.4.21	きき酒会	酒の消費拡大事業	福岡市	1名
H28.5.9	県連局長会	総会提出議案審議	長崎市	1名
H28.5.18	租税教育推進協	事業計画審議	壱岐税務署	1名
H28.6.8	県連総会	決算・予算審議ほか	長崎市	6名

H28.6.19	福岡壱岐の会	事業計画等報告	福岡市	1名
H28.6.28	間税会総会	決算・予算審議	太安閣	1名
H28.6.29	実行委員会	全国大会について	長崎市	2名
H28.7.1	校長会	絵はがきコンクール	改善センター	1名
H28.7.8	税連協監査会	H27帳簿監査	法人会事務所	2名
H28.8.4	厚生委員会	制度推進審議	長崎市	1名
H28.8.17	総務委員会	全国大会審議ほか	長崎市	1名
H28.8.26	間税会会議	事務局研修会	福岡市	1名
H28.8.30	県事務局会	全国大会審議ほか	長崎市	1名
H28.9.2	九北連総会	決算・予算審議ほか	福岡市	4名
H28.9.6	組織委員会	会員増強報告ほか	長崎市	1名
H28.9.15	税連協総会	決算・予算審議ほか	しな川	4名
H28.9.26	実行委員会	全国大会について	長崎市	1名
H28.10.20	全国大会	税制改正提言採択	長崎市	7名
H28.11.10	納税表彰式	平成28年度納税表彰式	ビューホテル壱岐	2名
H28.11.28	意見交換会	税務署との意見交歓会	税務署	1名
H28.12.19	実行委員会	全国大会精算報告	長崎市	1名
H28.12.20	県局長会	会員増強・助成金の件	長崎市	1名
H29.1.24	税連協委員会	税務申告事務ほか	かねや別館	3名
H29.3.3	組織委員会	会員増強報告ほか	長崎市	1名
H29.3.6	厚生委員会	保険推進結果報告	長崎市	1名
H29.3.10	総務委員会	事業計画審議ほか	長崎市	1名
H29.3.28	間税会事業	消費税納付推進パレード	全島一円	13名
	(青年部会)			
H28.6.14	県法青連会	決算・事業計画等審議	長崎市	2名
H28.9.8	全国大会	租税教育事例発表外	北海道旭川市	2名
	(女性部会)			
H28.4.14	全国大会	絵はがきコンクール推進	福島県郡山市	2名
H28.7.20	県法女連会	決算・事業計画等審議	長崎市	2名





## 貸借対照表

平成29年3月31日現在

公益社団法人老岐法人会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	3,190,010	2,810,929	379,081
前払金	150,920	159,680	△ 8,760
流動資産合計	3,340,930	2,970,609	370,321
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,920,000	1,920,000	0
公益事業引当資産	1,450,000	1,450,000	0
減価償却引当資産	661,380	481,172	180,208
社会貢献活動引当資産	1,200,000	1,200,000	0
周年行事引当資産	300,000	1,800,000	△ 1,500,000
特定資産合計	5,531,380	6,851,172	△ 1,319,792
(3) その他固定資産			
建物	697,025	758,765	△ 61,740
建物附属設備	772,270	890,738	△ 118,468
土地	300,000	300,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	1,844,279	2,024,487	△ 180,208
固定資産合計	12,375,659	13,875,659	△ 1,500,000
資産合計	15,716,589	16,846,268	△ 1,129,679
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
預り金	53,455	52,520	935
流動負債合計	53,455	52,520	935
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,920,000	1,920,000	0
固定負債合計	1,920,000	1,920,000	0
負債合計	1,973,455	1,972,520	935
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	13,743,134	14,873,748	△ 1,130,614
(うち基本財産への充当額)	( 5,000,000 )	( 5,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 3,611,380 )	( 4,931,172 )	( △ 1,319,792 )
正味財産合計	13,743,134	14,873,748	△ 1,130,614
負債及び正味財産合計	15,716,589	16,846,268	△ 1,129,679

## 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益社団法人壱岐法人会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,700	1,390	310
基本財産受取利息	1,700	1,390	310
受取会費	3,500,000	3,375,000	125,000
受取会費	3,500,000	3,375,000	125,000
事業収益	172,000	167,500	4,500
社会貢献事業収益	20,000	10,500	9,500
会員親睦事業収益	152,000	157,000	△ 5,000
受取補助金等	5,109,300	5,109,300	0
受取全法連助成金	4,709,300	4,709,300	0
受取県連補助金	400,000	400,000	0
受取負担金	540,000	515,000	25,000
青年部・女性部会費	540,000	515,000	25,000
雑収益	648,000	950,158	△ 302,158
受取利息	0	1,198	△ 1,198
雑収益	648,000	948,960	△ 300,960
経常収益計	9,971,000	10,118,348	△ 147,348
(2) 経常費用			
事業費	9,161,640	8,862,366	299,274
給料手当	3,078,000	3,035,250	42,750
臨時雇賃金	30,000	20,000	10,000
退職給付費用	25,200	0	25,200
福利厚生費	554,400	527,863	26,537
旅費交通費	1,145,600	929,692	215,908
通信運搬費	172,800	177,264	△ 4,464
減価償却費	44,640	127,948	△ 83,308
消耗什器備品費	14,400	10,100	4,300
消耗品費	334,080	308,110	25,970
修繕費	14,400	41,890	△ 27,490
印刷製本費	196,200	179,310	16,890
燃料費	50,400	9,336	41,064
光熱水料費	54,000	84,258	△ 30,258
保険料	4,320	3,593	727
諸謝金	138,000	77,280	60,720
租税公課	36,000	41,748	△ 5,748
会議費	1,130,000	1,084,385	45,615
支払負担金	331,000	392,550	△ 61,550
支払寄付金	1,520,000	1,560,500	△ 40,500
委託費	35,000	32,400	2,600
会場費	20,000	19,530	470
リース料	125,280	105,088	20,192
支払手数料	69,120	59,795	9,325

## 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益社団法人壱岐法人会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減
表彰費	10,000	10,000	0
雑費	28,800	24,476	4,324
管理費	2,309,360	2,386,596	△ 77,236
給料手当	1,197,000	1,239,750	△ 42,750
退職給付費用	9,800	0	9,800
福利厚生費	215,600	215,605	△ 5
旅費交通費	112,400	106,108	6,292
通信運搬費	87,200	91,643	△ 4,443
減価償却費	17,360	52,260	△ 34,900
消耗什器備品費	5,600	4,124	1,476
消耗品費	17,920	61,368	△ 43,448
修繕費	5,600	17,110	△ 11,510
印刷製本費	2,800	13,900	△ 11,100
新聞図書費	63,000	58,709	4,291
燃料費	19,600	3,812	15,788
光熱水料費	21,000	34,415	△ 13,415
保険料	1,680	1,467	213
租税公課	14,000	38,052	△ 24,052
会議費	70,000	34,075	35,925
支払負担金	31,000	30,000	1,000
委託費	260,000	259,200	800
会場費	10,000	9,000	1,000
リース料	48,720	42,923	5,797
支払手数料	26,880	34,963	△ 8,083
渉外慶弔費	0	5,000	△ 5,000
表彰費	10,000	10,000	0
雑費	62,200	23,112	39,088
経常費用計	11,471,000	11,248,962	222,038
当期経常増減額	△ 1,500,000	△ 1,130,614	△ 369,386
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,500,000	△ 1,130,614	△ 369,386
一般正味財産期首残高	14,781,959	14,873,748	△ 91,789
一般正味財産期末残高	13,281,959	13,743,134	△ 461,175
Ⅲ 正味財産期末残高	13,281,959	13,743,134	△ 461,175

## 正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益社団法人老岐法人会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	税関連3事業	企業発展	社会貢献事業	共通	小計	共益事業			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	1,390	1,390	0	0		1,390
基本財産受取利息				1,390	1,390	0			1,390
受取会費	0	0	0	0	0	0	3,375,000		3,375,000
受取会費					0	0	3,375,000		3,375,000
事業収益	0	0	10,500	0	10,500	157,000	0		167,500
社会貢献事業収益			10,500		10,500				10,500
会員親睦事業収益					0	157,000			157,000
受取補助金等	0	0	0	4,959,300	4,959,300	0	150,000		5,109,300
受取全法連助成金				4,559,300	4,559,300	0	150,000		4,709,300
受取県連補助金				400,000	400,000	0			400,000
受取負担金	0	0	0	0	0	515,000	0		515,000
青年部・女性部会費					0	515,000			515,000
雑収益	0	0	0	0	0	757,960	192,198		950,158
受取利息					0	0	1,198		1,198
雑収益					0	757,960	191,000		948,960
経常収益計	0	0	10,500	4,960,690	4,971,190	1,429,960	3,717,198		10,118,348
(2) 経常費用									
事業費	4,564,138	207,772	2,309,567	0	7,081,477	1,780,889			8,862,366
給料手当	2,265,750	85,500	384,750		2,736,000	299,250			3,035,250
臨時雇賃金		20,000			20,000				20,000
福利厚生費	394,040	14,869	66,912		475,821	52,042			527,863
旅費交通費	802,129	19,731	5,992		827,852	101,840			929,692
通信運搬費	132,325	4,993	22,470		159,788	17,476			177,264
減価償却費	95,512	3,604	16,218		115,334	12,614			127,948
消耗什器備品費	7,541	284	1,280		9,105	995			10,100
消耗品費	178,555	9,583	109,531		297,669	10,441			308,110
修繕費	31,270	1,180	5,310		37,760	4,130			41,890
印刷製本費	179,310				179,310				179,310
燃料費	6,971	262	1,183		8,416	920			9,336
光熱水料費	62,898	2,373	10,680		75,951	8,307			84,258
保険料	2,683	101	455		3,239	354			3,593
諸謝金	5,280	30,000	32,000		67,280	10,000			77,280
租税公課	31,164	1,176	5,292		37,632	4,116			41,748
会議費			12,439		12,439	1,071,946			1,084,385
支払負担金	183,000		50,000		233,000	159,550			392,550
支払寄付金			1,560,500		1,560,500				1,560,500
委託費	32,400				32,400				32,400
会場費		9,000	1,530		10,530	9,000			19,530
リース料	78,448	2,960	13,320		94,728	10,360			105,088
支払手数料	44,637	1,684	7,579		53,900	5,895			59,795

## 正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益社団法人 老岐法人会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	税関連3事業	企業発展	社会貢献事業	共通	小計	共益事業			
表彰費	10,000				10,000				10,000
雑費	20,225	472	2,126		22,823	1,653			24,476
管理費							2,386,596		2,386,596
給料手当							1,239,750		1,239,750
福利厚生費							215,605		215,605
旅費交通費							106,108		106,108
通信運搬費							91,643		91,643
減価償却費							52,260		52,260
消耗什器備品費							4,124		4,124
消耗品費							61,368		61,368
修繕費							17,110		17,110
印刷製本費							13,900		13,900
新聞図書費							58,709		58,709
燃料費							3,812		3,812
光熱水料費							34,415		34,415
保険料							1,467		1,467
租税公課							38,052		38,052
会議費							34,075		34,075
支払負担金							30,000		30,000
委託費							259,200		259,200
会場費							9,000		9,000
リース料							42,923		42,923
支払手数料							34,963		34,963
渉外慶弔費							5,000		5,000
表彰費							10,000		10,000
雑費							23,112		23,112
経常費用計	4,564,138	207,772	2,309,567	0	7,081,477	1,780,889	2,386,596		11,248,962
当期経常増減額	△ 4,564,138	△ 207,772	△ 2,299,067	4,960,690	△ 2,110,287	△ 350,929	1,330,602		△ 1,130,614
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用									
固定資産除却損					0		0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額					0				0
当期一般正味財産増減額	△ 4,564,138	△ 207,772	△ 2,299,067	4,960,690	△ 2,110,287	△ 350,929	1,330,602		△ 1,130,614
一般正味財産期首残高				5,927,707	5,927,707	△ 744,282	9,690,323		14,873,748
一般正味財産期末残高	△ 4,564,138	△ 207,772	△ 2,299,067	10,888,397	3,817,420	△ 1,095,211	11,020,925		13,743,134
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 4,564,138	△ 207,772	△ 2,299,067	10,888,397	3,817,420	△ 1,095,211	11,020,925		13,743,134

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く。)は定額法)で行っている。

#### (2) 引当金の計上基準

##### ・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

#### (3) リース取引の処理方法

##### ・ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

### 3. 会計方針の変更

該当なし。

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,920,000	0	0	1,920,000
公益事業引当資産	1,450,000	0	0	1,450,000
減価償却引当資産	481,172	180,208	0	661,380
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	0	1,200,000
周年行事引当資産	1,800,000	0	1,500,000	300,000
小 計	6,851,172	180,208	1,500,000	5,531,380
合 計	11,851,172	180,208	1,500,000	10,531,380

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	—
小計	5,000,000	0	5,000,000	—
特定資産				
退職給付引当資産	1,920,000	0	0	1,920,000
公益事業引当資産	1,450,000	0	1,450,000	0
減価償却引当資産	661,380	0	661,380	0
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	1,200,000	0
周年行事引当資産	300,000	0	300,000	0
小計	5,531,380	0	3,611,380	1,920,000
合計	10,531,380	0	8,611,380	1,920,000

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	980,000	282,975	697,025
建物付属設備	900,720	128,450	772,270
合計	1,880,720	411,425	1,469,295

7. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
県連補助金	長崎県法人会連合会	0	400,000	400,000	0	なし
助成金					0	
全法連助成金	全国法人会総連合	0	4,709,300	4,709,300	0	なし
合計		0	5,109,300	5,109,300	0	

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

10. 重要な後発事象

該当なし。



## 附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載をしているので、省略した。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,920,000	0	0	0	1,920,000

## 財 産 目 録

平成29年3月31日現在

公益社団法人老岐法人会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金預金 預金	普通預金	運転資金として			
		十八銀行老岐支店		1,450,693		
		〃 (青年部)		119,374		
		〃 (女性部)		121,297		
		十八銀行芦辺支店		255,447		
		親和銀行老岐中央支店		1,143,169		
		〃		53,455		
	〃	46,575				
			<現金預金計>	3,190,010		
	前払金	全国法人会総連合	全国女性フォーラム旅費・登録料等	150,920		
		<前払金計>	150,920			
流動資産合計				3,340,930		
(固定資産)	基本財産 預金	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業の共用財源として使用している。			
		十八銀行老岐支店		2,000,000		
		親和銀行老岐中央支店		3,000,000		
				<基本財産計>	5,000,000	
	特定資産	退職給付引当資産	普通預金	職員2名に対する退職金の支払に備えた積立資産		
			親和銀行老岐中央支店		1,920,000	
		公益事業引当資産	定期預金		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業の共用財源として使用している。	
			十八銀行老岐支店			1,450,000
		減価償却引当資産	普通預金		事業・管理供用財産の取得資金	
			十八銀行老岐支店			661,380
		社会貢献事業引当資産	定期預金		管理目的の財源として使用している。	
		十八銀行老岐支店	900,000			
		親和銀行老岐中央支店	〃	300,000		
周年行事引当資産	定期預金	管理目的の財源として使用している。				
	十八銀行老岐支店		300,000			
		<特定資産計>	5,531,380			

## 財 産 目 録

平成29年3月31日現在

公益社団法人老岐法人会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	697,025
	建物付属設備	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	772,270
	土地	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	300,000
	電話加入権	0920-47-5880	(共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	74,984
固定資産合計			<その他固定資産計>	1,844,279
固定資産合計				12,375,659
資産合計				15,716,589
(流動負債)				
	預り金	職員に対するもの	源泉所得税等の預り金	53,455
流動負債合計				53,455
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	1,920,000
固定負債合計				1,920,000
負債合計				1,973,455
正味財産				13,743,134